

## 第1編 工事等の概要

### 第1章 工事概要

#### 1. 全体工事概要

東環状大橋（仮称）建設工事

- ・橋長L = 1, 291 m
- ・幅員W = 26.3 ~ 32.3 m（4車線、両側歩道）
- ・河川内橋脚13基（P2 ~ P14）、陸上橋脚1基（P1）、陸上橋台1基（A2）
- ・干潟部（P1 ~ P5）橋梁形式：  
4径間連続ケーブルイグレット鈹桁橋（575 m）
- ・一般部（P5 ~ A2）橋梁形式：  
5径間連続ラーメン鈹桁橋×2（716 m）



#### 2. 工事進捗状況

工事4年次における進捗状況は、図1-1「H18年度発注及び工事進捗状況」に示したとおりである。

#### 3. H18年度工事の作業内容

H18年度工事の作業内容は、表1-1「H18年度工事作業工程表」に示したとおりである。

工事期間は、非出水期の11/1 ~ 5/31に限定されており、その中でも4月と5月はシギ・チドリの渡りの最盛期なので、騒音の大きい鋼管矢板打設は禁止している。

濁水発生工程では濁水処理設備を導入しており、使用する薬品は安全性の高い無機系凝集剤を使用している。

橋脚周りの作業には、汚濁防止の確実性の高いグラブフェンスにより囲んでいる。

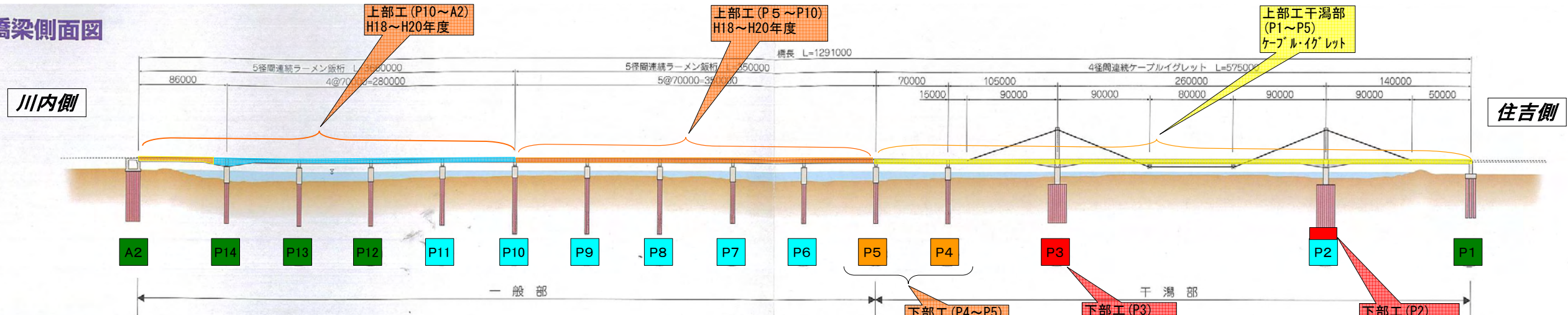
EAST CIRCULAR "EGRET" BRIDGE CONSTRUCTION PROJECT

平成19年3月末時点

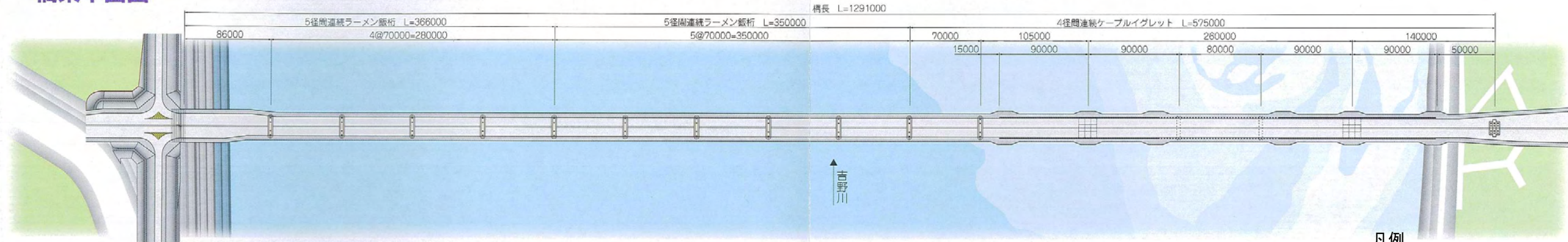
(都) 徳島東環状線・東環状大橋(仮称)  
徳島市住吉6丁目～川内町鶴島

東環状大橋(仮称)の全体一般図

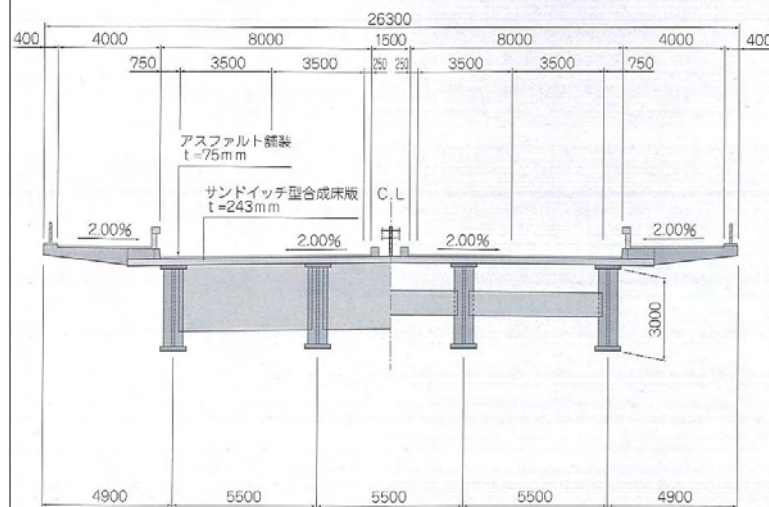
橋梁側面図



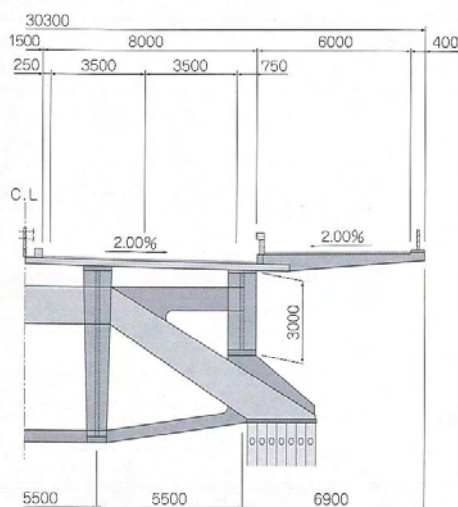
橋梁平面図



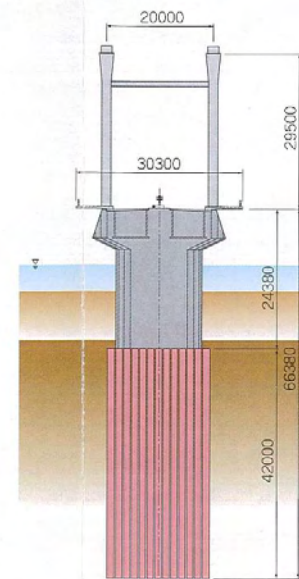
上部工標準断面図



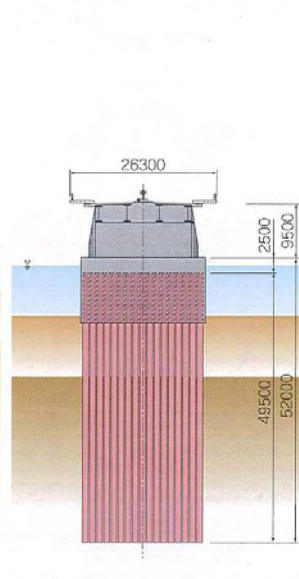
上部工標準断面図(サドル部)



P2橋脚



P7橋脚



凡例

- H16年度完成
- H17年度完成
- H18年度継続
- H18年度発注
- H19年度以降

計画諸元

橋梁名称	東環状大橋(仮称)
道路規格	第4種 第1級
設計速度	V=60 km/h r
設計荷重	B活荷重
橋長	L=1291.0m
橋梁形式	干潟部 4径間連続ケーブルイグレット鋼桁橋 一般部 5径間連続ラーメン鋼桁橋×2
径間割	ケーブルイグレット 140+260+105+70=575m ラーメン鋼桁 5@70=350m ラーメン鋼桁 4@70+86=366m
幅員	全幅 26.3m~32.3m(A2橋台拡幅部) 車道 (8.0m~11.0m)×2, 歩道 4.0m×2
下部構造	壁式RC橋脚, 壁式SRC橋脚, ラーメン式RC橋台
基礎構造	鋼管矢板ウェル基礎, 中掘りSC杭基礎

図1-1 平成18年度発注及び工事進捗状況

表1-1 H18年度 工事作業工程表

一 般 部 干	工程	作業場所	内容	濁水処理	振動騒音	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	準備片付け工	P11、P12、P13	ピア周りグラブフェンス	濁水発生無し	影響なし												
	埋戻(井筒掘削土)	P11、P12、P13	橋脚周り洗掘対策(グラブフェンス対応)	グラブフェンス内濁り	影響なし												
	フィルターユニット設置	P11、P12、P13	橋脚周り根固め工	濁水発生無し	影響なし												
	準備片付け工	P2、P3、P4、P5	ピア周りグラブフェンス、防音壁、コンクリート配管棧橋、作業構台、資材構台	濁水発生無し	影響なし												
	鋼管矢板打設	P4、P5	ハイロハンマー、支持層への打込は油圧ハンマー	濁水発生無し	騒音大、振動小												
	継手処理	P4、P5	排土、モルタル打設	井筒内に溜まった泥水	影響なし												
	鋼管内掘削	P3	掘削土は橋脚周り埋戻土へ流用	井筒内に溜まった泥水	影響なし												
	井筒内掘削	P3	掘削土は橋脚周り埋戻土へ流用	井筒内に溜まった泥水	影響なし												
	埋設型枠設置	P4、P5	鋼管矢板井筒の表面保護	濁水発生無し	影響なし												
	鉄筋組立	P2、P3、P4、P5	橋脚躯体工の鉄筋組立	濁水発生無し	影響なし												
	鋼管建込み	P2、P3	橋脚躯体工の鋼管建込み	濁水発生無し	影響なし												
	コンクリート打設	P2、P3、P4、P5	P2は陸上からコンクリート配管により P3～P5はCP船(配管)により打設	濁水発生無し	影響なし												

#### 4. H18年度の現場状況

H18年度の現場状況は、写真1～写真12のとおりである。



写真1 左岸(川内) 下流側より一般部工事区域全景(平成18年4月)



写真2 右岸(住吉) 干潟部工事区域全景(平成18年4月)



写真3 干潟部(P3) 井筒内掘削状況(平成18年4月)



写真4 一般部 橋脚廻り埋戻状況(平成18年4月)



写真5 一般部橋脚廻り埋戻状況(平成18年4月)



写真6 干潟部(P5) 鋼管矢板打設状況(平成18年11月)



写真7 干潟部 鋼管矢板打設及び鋼管建込み状況 (平成19年1月)



写真8 干潟部(P3) コンクリート打設状況(平成19年2月)



写真9 干潟部(P3) 鋼管据付状況(平成19年3月)



写真10 右岸側(住吉) 工事区域全景(平成19年3月)





写真11 干潟部(P3) PCストランド施工状況 (平成19年3月)



写真12 工事区域全景 上空より(平成19年4月)